

初開催！『学生プロジェクトデザインコンペティション 2022』受賞者決定！

最優秀賞は、「人とひと、人とまち」を結ぶ未来のステーション”
10月28日(金)に住宅・建築関連専門展示会「Japan Home & Building Show 2022」にて
最終審査・表彰・展示を実施しました

日本最大級の住宅・建築関連専門展示会「Japan Home & Building Show 2022」(2022年10月26日～28日、東京ビッグサイト)を主催する一般社団法人日本能率協会(JMA、会長:中村正己)は、Japan Home & Building Show 特別企画『学生プロジェクトデザインコンペティション 2022』を開催し、『社会とつながる私のビジョン』をテーマに、主に建築学系の学生、研究室及び建築系サークルや学生団体の方々から、現在構想中または進行中のプロジェクトを募集しました。

本コンペティションは関連業界で活躍する審査員が、募集したプロジェクトを対象に、テーマに基づき優れたプロジェクトを選出します。募集したプロジェクトのうち一次選考を通過した約6作品から、10月28日のJapan Home & Building Show 2022 会場内で、本コンペティションの最終審査ならびに授賞式を行う「学生プロジェクトコンペティション 2022 最終審査会・授賞式」を実施し、最優秀賞を決定しました。

ご応募いただいた16作品から、最優秀賞は名古屋工業大学 伊藤研究室 濱田紗希さんらによる、「むすびステーション」が受賞しました。



受賞した学生と審査員

「学生プロジェクトコンペティション 2022」公式サイト

<https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/exhibition/competition.html>

受賞名	作品名および学校・団体・代表者名
最優秀賞	むすびステーション -「停留所」でむすぶ、人とひと、人とまち 代表者 名古屋工業大学 伊藤研究室 濱田紗希さん



考案者コメント

自動運転の実用化により車内の使い方が豊かになるだけでなく、自動運転とまちをつなぐ停留所に対してもより豊かな空間のあり方が必要とされています。自動運転が走行する「名駅南」エリアの歩道空間を活用し、「待つ」だけではない「人とひと・人とまち」をつなぐ未来のステーションを提案します。

◆ゲスト審査員の各賞

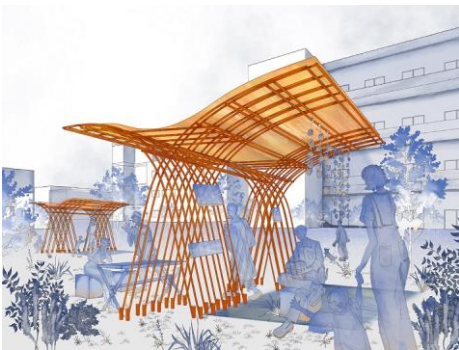
受賞名	作品名および学校・団体・代表者名
ゲスト審査員 神田主税 賞	ベーハ小屋再生プロジェクト 代表者 芝浦工業大学 小嶋研究室 佐藤 衆和さん



考案者コメント

かつて益子の日常に溶け込んでいた煙草乾燥小屋であるベーハ小屋を再生させ活用につなげることを目的としています。益子町に図書館がないことに着目し、図書館機能を付加させ建築的再生を試みます。

受賞名	作品名および学校・団体・代表者名
ゲスト審査員 田島則行 賞	種を蒔く 都市の耕作放棄地・生産緑地へ居場所を作り出すビジョン 代表者 工学院大学・櫻原研究室 北村 さくらさん



耕作放棄などによって宅地化していく生産緑地に対して農業の簡易的ディテールや知恵を引用し、種を蒔きみんなで育てるような場づくりのビジョンを考えました。第一段階として、貸し農園カフェに農業資材の再解釈をした日除けを計画しています。

受賞名	作品名および学校・団体・代表者名
ゲスト審査員 西田司 賞 一般投票賞	つくばお風呂プロジェクト 代表者 法政大学大学院 木嶋 真子さん



10年間つくばで活動を続けていくことで徐々に地域に根付いたものになりました。今年のお風呂プロジェクトでは、ものづくりのプロセスに多くの地域の方々と関わっていくことで、コミュニティデザインの可能性を感じました。建築学生が日本の地方都市にできるデザインとは何かを未来へさらに模索していきたいです。

受賞名	作品名および学校・団体・代表者名
ゲスト審査員 馬場正尊 賞	あさかやま屋台プロジェクト 代表者 関西大学大学院 河合 美楓さん



単身高齢者や、ひとり親世帯、精神障がい者など孤立しやすい人が多く住む浅香山地区において、新たな地域コミュニティのプラットフォームとしてエディブルスクールヤードでの活動を、地域住民と関西大学がともに堺エディブルシティヤードとして展開します。

受賞名	作品名および学校・団体・代表者名
ゲスト審査員 山本想太郎 賞	瀬戸内クリエイターズ HUB「島会議」 代表者 学生団体 島会議 矢吹 はるひさん



瀬戸内に浮かぶ島「久比」で購入した古民家を再生するという目的だけ決めて、設計、施工、運営、組織づくりまでをもみんなで作成しながら実験的に行う創作活動。広島県内のものづくりに熱意のある学生、大学院生、OBやOG、教員と島の住民までをも巻き込んで、時間やお金に囚われず「とことんデザイン」することで「暮らしを取り戻す」ことを試みます。

◆奨励賞受賞者(5点)

受賞名	作品名および学校・団体・代表者名
奨励賞	図書館建設に向けた学生と市民の協働スモールプロジェクト 代表者 新潟工科大学 勝海 凱斗さん



旧小千谷総合病院は、中心市街地における賑わいや交流の創出にも寄与してきた経緯があり、その移転は、中心市街地の活力が低下する要因の一つとなりました。本事業においては、その跡地を図書館等複合施設として活用することにより、新たな賑わいと活力を生み出すことが期待されています。

受賞名	作品名および学校・団体・代表者名
奨励賞	建築学生によるコミュニティづくりと再生 イドバタプロジェクト 代表者 空き家改修プロジェクト 稲取設計室 和田 卓巳さん



静岡県賀茂郡東伊豆町稲取にあるベンチを改修し、住民の方々の井戸端会議の場所を守るプロジェクトです。

受賞名	作品名および学校・団体・代表者名
奨励賞	チャリンこテラス 代表者 芝浦工業大学プロジェクトデザイン研究室 渡辺 佳英さん



自転車を収容するための箱だと捉えることのできる従来の駐車場の形態を変化させるべく、自転車利用が促進される社会での駐輪場の在り方として人々がアクティビティを起こせるような機能を加えて行くことにしました。

受賞名	作品名および学校・団体・代表者名
奨励賞	学生が提案する街中の私設広場の空間提案 新潟県燕市まちづくりプロジェクト 代表者 新潟工科大学大学院 鈴木 里佳さん



変わりつつある新潟県燕市宮町という街を舞台に、“まちのファン”を増やすため、学生がその地域の住民・店舗オーナーなど様々な人たちと関わり合いながら、何が必要か、何が求められているのかを考え、実際に使われる広場の空間づくりをするプロジェクトです。

受賞名	作品名および学校・団体・代表者名
奨励賞	竹を用いた舞台ステージの建設と野外劇の上演 演劇空間ロッカクナットいっかいめ。「そこここに、戯れ」 代表者 九州大学 Team Bamboo 原 良輔さん



かつて、糸島市・親山地区の産業の中心にあった、可也山。現在は竹が跋扈し、地域の厄介ものに。このままで本当にいいの？ そこで現地で竹林整備活動を行い、そこで伐採した竹を用いて野外演劇ステージを建設。放置竹林問題の新たな打開策を提示します。

「学生プロジェクトデザインコンペティション 2022」企画背景・概要

■プロジェクトデザインとは

プロジェクトデザインは社会問題に対して、前提条件からデザインを行い問題解決を行うことです。どの地域でどのような人を巻き込んだら何ができるようになるのかなど、問題提起から敷地、用途、運営主体まで自ら設定し、それらの条件をデザインで解決します。



「学生プロジェクトデザインコンペティション」ロゴマーク

■企画実施の背景

「Japan Home & Building Show(ジャパンホーム&ビルディングショー)」とは工務店、ハウスメーカーおよび設計・デザイン事務所のほか、建設会社、ディベロッパー、リフォーム会社など建築に関わるプロが来場する日本最大級の建築に関する専門展示会です。本企画は建築業界の専門家が集まる舞台上、学生が企画・実行しているプロジェクトを一堂に集め、作品の展示を行い競い合うことで、企業と学生との新たなつながりをつくろうとするものです。学生のプロジェクトが社会に新しい風を吹き込み、社会と学生が協働していくための縁を創る、「創縁^{そうえん}の場」になることを期待しています。

■概要

一般社団法人日本能率協会、一般社団法人 HEAD 研究会が「Japan Home & Building Show」の公式アワードとして今年初開催します。審査員を迎え、募集製品の中からテーマに基づき、1次審査を通過した約6作品から最優秀作品を選定、表彰するものです。

■主催：一般社団法人 日本能率協会／一般社団法人 HEAD 研究会

審査員(順不同)(法人格省略)



エコツツェリア協会
3×3 Lab Future 館長
三菱地所 エリアマネジメント企画
部マネージャー神田 主税 氏



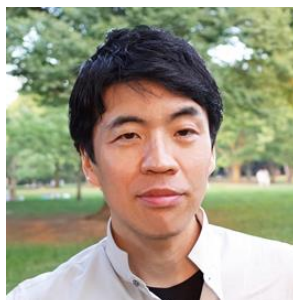
千葉工業大学 准教授
テレデザイン 代表
田島 則行 氏



オンデザイン 代表
東京理科大学 准教授
西田 司氏



オープン・エー
代表取締役 建築家
東北芸術工科大学 教授
馬場 正尊 氏



山本想太郎設計アトリエ 代表
HEAD 研究会 副理事長
山本 想太郎 氏

『学生プロジェクトデザインコンペティション』受賞作品

各作品の詳細は下記 WEB サイトの「お知らせ」よりご確認ください。

<http://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/exhibition/competition.html>

【コンペに関するお問合せ先】

JapanHome&BuildingShow 学生コンペ 2022 実行委員会事務局

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 石郷岡、小畑、堀内

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

TEL:03-3434-1988 E-mail:jhbs@jma.or.jp

以上